

CHR 工法による橋脚基礎の耐震補強

CHR 工法 NETIS 登録番号 : KKK-180003-A

◆ 概要

CHR 工法（つばさ杭施工機）は、施工が困難であった桁下の空頭制限や作業用地の制約等、厳しい条件下での施工性に優れた経済的な基礎杭工法で、既設橋脚基礎の耐震補強の様な橋梁桁下部等での増し杭施工に適した工法です。

CHR 機は、回転杭（つばさ杭）の中で杭径φ700mm までを**低空頭・狭隘地**にて施工することが可能です。また、**低騒音・低振動**、排ガス規制3次合格の施工機械で、環境負荷が少なく狭い場所での組立解体・杭施工が可能です。

◆ 特徴

■ 高支持力・合理的設計によるコストダウン

小径杭で**大きな支持力**を得ることができます。耐震補強杭に有利な斜杭の採用等、合理的設計によりコストダウンを実現します。

■ 環境に優しい

低騒音・低振動、排ガス規制3次合格施工機械による施工、**無排土**でセメントミルク等を使用しないので、環境に優しい工法です。

■ コンパクト

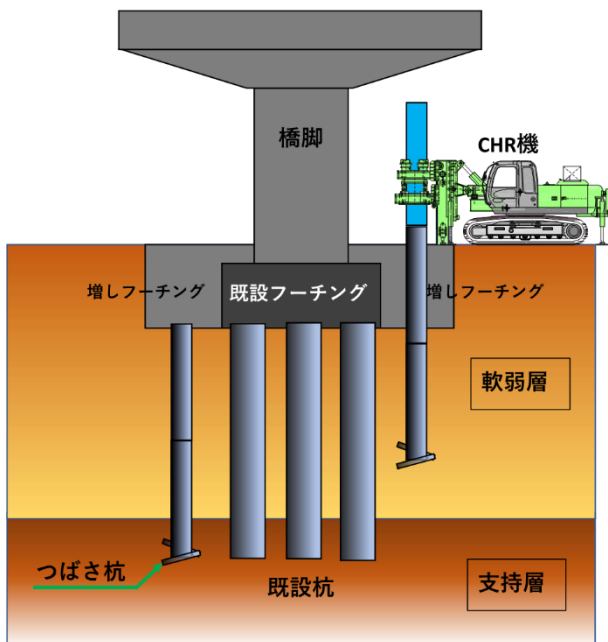
小型杭打機で**狭隘地・橋梁桁下**での施工が可能で、急速施工を実現します。フル装備で運搬ができるので、狭い用地でも搬入搬出、組立解体が容易にできます。

■ 総合施工管理システム

総合施工管理システムにより施工状態（施工深度、掘削抵抗など）を管理室にて施工データを蓄積しつつ、リアルタイムに確認できます。



CHR 工法（つばさ杭施工機）



耐震補強イメージ図



埼玉県（跨線橋）



横浜市（跨線橋）

CHR機による施工状況（耐震補強）